

Fukuoka City Public Library Movie Hall

Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

シネラ・ニュース
November 2024

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟(FIAF)は
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

11

オアシス・オブ・ナウ



Asian Film Joint

2024

とるにたらない

企画上映

仔熊物語

中山太郎傑作選 2

ものづくり映画編/ファンタジー映画編

企画上映

父の選択

アジアの女性
映画監督再考
第4期:中国篇

イベント上映

ドグラ・マグラ

福岡市文学館企画展関連企画
映画「ドグラ・マグラ」上映

通年上映

緋牡丹博徒 お竜参上

午前11時の
日本映画・
アジア映画
— classics

Asian Film Joint 2024

◎特別料金/イベント紹介欄に詳細記載
(11/2土曜プレイベントおよび一部プログラムは通常料金)

第31回 福岡映像コンテスト ◎入場無料

その他の上映

◎観覧料:大人=500円/大学生・高校生=400円/中学生・小学生=300円
福岡市在住の65歳以上の方・「わたすクラブ」会員=250円(要証明書・会員証原本提示)
障がい者の方および介護者の方1名=無料(要証明書提示)

◎定員(242席、車椅子席4席)・各回入替制/当日券のみ・各回上映の1時間前から販売(上映開始30分後まで)

Asian Film Joint 2024

とるにたらない

11月2日(土): プレイベント
会期: 11月7日(木)
～ 17日(日)
料金: 1回券1,300円
※シネラ招待券のご使用はできません

◎来場ゲスト、関連イベントも多数ございます
詳細はAsian Film Joint 2024公式サイト
(<https://asianfilmjoint.com>)をご確認ください
◎特に表記しないものはデジタル上映
主催: 三声舎
協力: 福岡市総合図書館、福岡フィルムコミッション
助成: (公財)福岡市文化芸術振興財団「FFACステップアップ助成プログラム」
(公財)野村財団
後援: 福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団

9 17:30 17 14:30 This Is How We Walk on the Planet

これが星の歩きかた 九州初上映

2020年のある日、太陽フレアの影響によりスマホなどの携帯電話回線に電波障害が起こった。その影響で早めに閉店したデパートに取り残された木下花。彼女はそこでかつての同級生である夢と偶然の再会を果たす。閉ざされたデパートで過ごすことになった二人に訪れる、小さくも特別な夜の物語。

監督: 清原性
2020 / 日本 / 26分 / カラー / 英語字幕付き

Remembering Every Night

すべての夜を思いだす 福岡初上映

多摩ニュータウンに住む三人の女性たちの、ありふれた、けれども特別な一日を描く。ニュータウンを歩き回る知珠(ちず)。行方不明になった老人を捜すガス検針員の早苗(さなえ)。大学生の夏(なつ)。それぞれが街に積もり重なる記憶に触れ、そこにいない誰かへの思いを巡らせる。

◎2022FFPJパートナーズ(びあ、アリア、日語)一般社団法人FFPJ
監督: 清原性
2022 / 日本 / 116分 / カラー / 英語字幕付き

7 18:00 15 15:00 Oasis of Now

オアシス・オブ・ナウ 日本初上映

クアラルンプールの古い集合住宅の一角。その階段の吹抜けは母娘の密会場所であり、特別な時間を共にする。しかし二人は同じ団地にながら別々の場所へ戻らねばならない事情があった。ハンは色んな家庭に赴いては家事を続け、娘は母と少しでも共にいられる時間を切望する。

監督: チア・チー・サム
2023 / マレーシア=シンガポール=フランス / 90分 / カラー / 日本語・英語字幕付き

9 11:00 13 18:00 Sleep With Your Eyes Open

目は開けたままで 日本初上映

カイは傷心旅行で台湾からブラジルの沿岸都市へ降り立つ。彼女は立ち寄った傘屋で、アジア系移民の店主フアンと出会い、彼が残した大量の絵葉書を譲り受ける。絵葉書の裏には、中国人女性シャオシンによる日記が綴られていた。カイは日記のなかの物語に自分自身を重ね始める。

監督: ネレ・ウォーラツツ
2024 / ブラジル=アルゼンチン=台湾=ドイツ / 97分 / カラー / 日本語・英語字幕付き

7 15:00 17 11:00 Mysterious Object at Noon

真昼の不思議な物体 九州初上映

監督がある女性へのインタビューを終えた後「何か他の話はありませんか? 本当のことでも、嘘でもいいので」と告げる。女は戸惑いながらもその場で創作した少年と女性教師の物語を語り出す。その後、監督はタイの国中を旅しながら、各地で出会う人々によって物語の続きが紡がれ、変容していく様子をカメラに収めていく。

監督: アピチャポン・ウィーラセタクン (作品提供: 山形国際ドキュメンタリー映画祭)
2000 / タイ / 83分 / 白黒 / 日本語・英語字幕付き / 35ミリフィルム上映

10 16:30 14 15:00 Small Hours of the Night

スモール・アワーズ・オブ・ザ・ナイト 日本初上映

1960年代後半のシンガポール。独立を果たし、国として新たなアイデンティティを模索していたこの国の片隅で、ある暗い部屋に囚われた女性のヴィッキーが男に尋問されている。彼女自身の個人的なトラウマやこの国が経験した様々な記憶と対峙する長い一夜を経て、やがて彼女のアイデンティティは曖昧になっていく。

監督: ダニエル・ファイ
2024 / シンガポール / 103分 / 白黒 / 日本語・英語字幕付き

10 11:00 14 18:00 Snakeskin

蛇の皮 九州初上映

2066年、ある男が手渡された2014年のシンガポールのフィルム。映画はそこに記録されていた様々な人物の個人的な思い出や回想と、並行してシンガポール国家の建国神話を展開する。それらが交錯し、やがてこの地における抑圧と抵抗の残像があらわされていく。(作品提供: 山形国際ドキュメンタリー映画祭)

監督: ダニエル・ファイ
2014 / シンガポール / 105分 / カラー / 日本語・英語字幕付き

10 14:00 Demons

デモンズ

女優志望のヴィッキーは、尊敬する演劇家ダニエルの新作舞台で大役を射止めるが、それは終わりのない搾取と抑圧の始まりだった。女優による芸術的苦悩をシンガポールという国が経験してきたトラウマと重ね神話的に描き出す。監督が個人とシンガポール国家との関係を見つめる「ヴィッキー三部作」の二作目。

監督: ダニエル・ファイ
2018 / シンガポール / 84分 / カラー / 日本語・英語字幕付き

アジアの女性映画監督再考 第4期: 中国篇

※休館・休映日を除く
会期: 11月20日(水)～29日(金)
◎すべて福岡市総合図書館所蔵/特に表記ないものは35ミリフィルム上映

21 14:00 29 14:00

べにおしろい/紅粉



Blush
1949年。新中国が成立し娼婦のチウイーとシャオウは労働改造所に送られる。勝気なチウイーは改造所を逃げ出すのだが、シャオウはそのまま改造所を卒業する。当時最も地位の低い扱いを受けたタイプの違う二人の女性を描いたメロドラマ。監督のリー・シャオホンは第5世代に属する女性監督。
監督: リー・シャオホン
出演: ワン・チー ワン・チウエン
1994 / 中国 / 119分 / カラー
日本語・英語字幕付き

20 14:00 28 11:00

スケッチ・オブ・Peking



On the Beat
北京の徳勝門分署に新人警官のリエンが配属される。ベテランのクオがリエンの指導にあたる。ある日野良犬に噛まれた酔っ払いが運び込まれる。狂犬病の疑いがあることから署員全員で野良犬退治を行うことになる。賭博の取り締まりや痴漢騒ぎなどに忙殺される警官の姿がドキュメンタリーのように描かれる秀作。
監督: ニン・イン
出演: リー・チャンホー ワン・リエンクイ
1995 / 中国 / 100分 / カラー
日本語・英語字幕付き

24 11:00 27 14:00

Ha Ha 上海



Ha Ha Shanghai
監督の一家は1962年まで、上海の旧フランス租界にあるマンションで暮らしていた。そのマンションは母親のものだった。今はアメリカに住む監督は、思い出のマンションを再び手に入れようとするが、マンションの所有者が誰なのかまったくわからない。変わりゆく上海の街並みと共に、現代中国の不思議を描いた秀逸なドキュメンタリー。
監督: クリスティン・チョイ
2001 / 香港=アメリカ / 76分 / カラー
日本語・英語字幕付き/デジタル上映

22 14:00 28 14:00

無窮動



Perpetual Motion
ニウニウは40代で女性雑誌の編集長。夫は有名な小説家だが、ニウニウは夫の浮気を疑う。浮気の相手は自分の友人の一人とにらんだニウニウは、疑わしい3人を食事に招き、様々な質問を投げかける。女性監督ニン・インが描く女性の心の裏側。4人の女性による毒のある会話。サスペンスタッチの展開と意外な結末にも妙がある。
監督: ニン・イン
出演: ホン・ボワン リウ・ソラ
2005 / 中国 / 90分 / カラー
日本語・英語字幕付き

24 14:00 29 11:00

父の選択



My Father's Choice
監督の父親は文化大革命の時期、中国から香港にやってくる。香港での生活は悪くなかったが、父親はオランダへの移住を決意する。そして80歳となった父親は香港に戻って生活している。父親は多くを語らないが、監督は父親の選択に、中国の歴史と家族への思いが大きく関わっていることを明らかにしていく。
監督: ユエン・ヤン・ティン
2017 / 中国=オランダ / 80分 / カラー
日本語・英語字幕付き/デジタル上映

第31回 福岡映像コンテスト

主催: 福岡映像協会
共催: 福岡市総合図書館
毎年恒例のアマチュア制作の映画コンテスト。優秀作品には「福岡市長賞」や「総合図書館賞」が贈られます。
会期: 11月3日(日・祝)【表彰式】11:00 【上映会】13:00 観覧料: 無料

16 土 16:30 Inside the Yellow Cocoon Shell 九州初上映

黄色い繭の殻の中



交通事故で突然亡くなった兄嫁の遺体を、失踪した兄に代わって故郷に送り届けることになったティエン。事故で奇跡的に助かった幼い甥を連れて帰郷した彼は、かつての恋人との再会を果たし、兄の消息を辿る旅を続ける。やがてそれは彼自身の魂の在処を探る旅へと変質していく。(字幕協力)

監督：ファム・ティエン・アン カ：東京フィルメックス、映像産業振興機構

2023 / ベトナム・シンガポール・フランス・スペイン / 178分 / カラー / 日本語・英語字幕付き

9 土 14:30 15 金 18:00

There Is a Stone 九州初上映

石がある



旅行会社の仕事を郊外の町を訪れた女は、川辺で水切りをしている男と出会う。女は男との距離を慎重に測っていたが、いつしか二人は上流へ向かって一緒に歩きだしていた。〈あそび〉のはじまりと終わり。意味や目的から抜け出し、ただそこに在るものを見留める無為の時間に充ちる特別な感覚が、映画に結晶している。

監督：太田達成

2022 / 日本 / 104分 / カラー / 英語字幕付き

8 金 18:00 13 水 15:00

Performing Hiroshima 九州初上映

広島を上演する



演劇カンパニー「マレビトの会」が長崎、福岡の舞台シリーズに続き、広島を題材に制作したオムニバス映画。広島で暮らす女性が友人と詩を共作する「しるしのない意へ(三間)」、原爆の爆心地のすぐそばで街内被ばくした女性が語る「ヒロエさん」と広島を上演する(山田)、大切な存在を失った女性が喪失と向き合いながら日常生活を送る「夢の涯まで(草野)」、広島にまつわる演劇のリハーサルと、難聴の音響スタッフが野外で音を採取する姿を追う「それがどこであって(遠藤)」の4作。

監督：三間旭浩、山田咲、草野なつ、遠藤幹大

2023 / 日本 / 133分 / カラー / 英語字幕付き 企画：マレビトの会

Asian Film Joint 2024 プレイベント

アノーチャ・スウィッチャー・ゴーンボン監督特集 & Asian Film Joint 2024 プログラム解説トーク

Asian Film Joint 2021で特集したタイの女性監督アノーチャ・スウィッチャー・ゴーンボン。この度、2006年カンヌ国際映画祭でタイの短編映画として史上初の公式出品を果たし、彼女のキャリアを形作るきっかけとなった短編「グレイスランド」を福岡市フィルムアーカイヴに新規収蔵したことを記念して、1日限りの特集上映を実施。

観覧料：大人=500円 / 大学生・高校生=400円 / 中学生・小学生=300円

福岡市在住の65歳以上の方・「わたすクラブ」会員=250円(要証明書・会員証原本提示)

障がい者の方および介護者の方1名=無料(要証明書提示)

◎すべて福岡市総合図書館収蔵作品

主催：映像ホール・シネラ実行委員会 / 協力：Asian Film Joint

2 土 11:00 By the Time It Gets Dark

暗くなるまでは



1976年タイのタマサート大学で、左派学生と市民活動家らの集いに警察が乗り込み、百人以上の死者を出した「血の水曜日虐殺事件」が起る。映画は一人の映画監督が、この集いに参加していた元活動家の女性作家へインタビューする場面から始まる。並行して有名俳優や飲食店の女性店員らの人生も語られ、徐々にタイの現在が浮かび上がってくる。

2016 / タイ=フランス=カタル=オランダ / 105分 / カラー / 日本語字幕付き

2 土 14:00 Mundane History

ありふれた話



事故によって下半身不随となった青年エークの介護のために、看護士のバンが雇われる。権威主義的な家長である父親と微妙な関係にあり常に不機嫌なエークだったが、献身的に介護を続けるバンへ徐々に心を開いてゆく。象徴的な家を舞台にした〈ありふれた日常〉の物語は現代タイ社会の寓話であり、やがて宇宙と生命の神秘的イメージへと接続していく。

2009 / タイ / 82分 / カラー / 日本語字幕付き / 35mmフィルム上映

※上映後15:45からAsian Film Joint 2024 解説トークを行います(トーク入場無料)

Graceland

グレイスランド



エルヴィス・プレスリーの扮装をした若い男と、いわゆる年上女性。バンコクの夜の街で出会った二人は、互いの名前も行く先も分からぬまま都会から遠く離れた郊外へと向かう。監督の知名度を高めた一作。

2006 / タイ / 17分 / カラー / 日本語字幕付き / 35mmフィルム上映

Asian Film Joint 2024 主催：映像ホール・シネラ実行委員会 / 協力：Asian Film Joint

福岡市総合図書館フィルムアーカイヴ・プログラム

観覧料：大人=500円 / 大学生・高校生=400円 / 中学生・小学生=300円

福岡市在住の65歳以上の方・「わたすクラブ」会員=250円(要証明書・会員証原本提示)

障がい者の方および介護者の方1名=無料(要証明書提示)

16 土 14:00 The Mute

静黙



止む気配のない強い雨の夜、親が決めた結婚を明日に控えた女性は、同性の恋人に会いに家を抜け出す。彼女は口がきけない。しかし彼女が押し黙る理由はそれだけなのか。じわじわと締め付けてくる社会通念と、神がもたらす愛とのあいだにある矛盾を、映画は静かに描き出していく。

監督：ファム・ティエン・アン

2018 / ベトナム / 15分 / カラー / 日本語・英語字幕付き

Stay Awake, Be Ready

常に備えよ



蒸し暑い一日の終わり、賑やかな街角の屋台で三人の男たちがとりとめのない会話を繰り返している。と、すぐ近くで突然バイク事故が起きる。炎をあげて調理を進める料理人、大道芸人の少年、ビールを売り込んでくる若い女性、群がる野次馬など、多様な人々をカメラは全編ワンショットで捉える。

監督：ファム・ティエン・アン

2019 / ベトナム / 14分 / カラー / 日本語・英語字幕付き

8 金 15:00 16 土 11:00 The Tree House

樹上の家



2045年の火星に住む男が、かつて自身がベトナムの山岳地帯で撮影した少数民族の映像と自らの記憶を組み合わせた映画を制作している。しかし男は、彼らの映像やベトナム戦争当時の記録映像などを見進めていくうちに、自問を始める。自分には彼らを撮影する権利が本当にあったのか。そして自分はこの映画を完成させるべきなのか。

監督：チューン・ミン・クイ

2019 / ベトナム・シンガポール・独・仏・中 / 84分 / カラー / 日本語・英語字幕付き

会期：11月23日(土・祝) 14:00

イベント 福岡市文学館企画展 関連企画

映画「ドグラ・マグラ」上映



九州医科大学精神科の病棟で呉一郎が目を覚ます。彼はすべての記憶を失っており、担任の若林教授によれば恐ろしい事件のショックが記憶喪失の原因だという。原作は夢野久作の同名小説。映画は狂気と記憶に関する物語であり、吾一郎と若林教授をめぐる推理とサスペンスに溢れる。堂々巡りのメビウスの輪のような錯覚をもたらす作品。若林教授を演じる桂枝雀が出色。

監督：松本俊夫

出演：桂枝雀 松田洋治

1988 / 活人堂シネマ=都市環境開発 / カラー / 109分 / 35ミリフィルム上映

企画上映

◎すべて福岡市総合図書館所蔵 8mmフィルム→デジタル上映

中山太郎傑作選2

会期：11月4日(月・休)

1960年「仔熊(こぐま)物語」でカンヌ国際映像コンクール・グランプリを受賞した中山太郎。福岡で活動し多大な足跡を残した映画作家・中山太郎のフィルムグラフィアーから厳選して上映します。

4 月休 11:00

ものづくり映画編

(4作品・93分 / 上映順)



博多人形 1952年 / カラー / 24分
久留米餅 1954年 / カラー / 22分
燈籠人形 1958年 / カラー / 17分
土師の村 1960年 / カラー / 30分

4 月休 14:00

ファンタジー映画編

(5作品・88分 / 上映順)



煙の見える海 1953年 / カラー / 16分
仔熊物語 1955年 / カラー / 23分
白いカンパ 1955年 / カラー / 15分
森の詩 1961年 / カラー / 15分
白い道 1967年 / カラー / 19分

午前11時の 通年上映

日本映画・アジア映画

classics

福岡市総合図書館所蔵作品

21 木 11:00
22 金 11:00
23 土・祝 11:00



排牡丹博徒 お竜参上

女賭博師のお竜は浅草の鉄砲久一家に滞在する。同じ浅草に縄張りを持つ鮫川政一家は、鉄砲久の娘婿・鈴村に借金を背負わせ、浅草の興行権の横取りを企む。お竜は鮫川政に博打勝負を挑み、見事いかさまを見破るのだった。「排牡丹博徒」は68年から72年まで制作された藤純子の主演の人気シリーズ。凛とした美しさは多くの観客を魅了したが、本作はシリーズの中でも最高傑作と評価は高い。

監督：加藤泰 出演：藤純子 / 若山富三郎

1970 / 東映 / 100分 / カラー / 35ミリフィルム上映



11/4(月・休)に上映する中山太郎が福岡で制作した作品群は、フィルムアーカイヴの大きな遺産です。自主映画が日本で大きなうねりとなり、多くの才能が出てきたのは1970年代以降です。中山太郎が活動を始めた1950年代はそのシーンから顕著に先立っていますし、多彩な作品を手がけていることにも驚きます。今回は、ものづくり映画編とファンタジー映画編のふたつのプログラムに分けてご紹介します。

後進の育成にも中山太郎は熱心でした。中山基金によって1993年に設立された福岡映像コンテストを今年も11/3(日・祝)に開催します。中山の精神を受け継ぐアマチュア映画作家たちの新作も、ぜひ合わせてご覧ください。(学芸員・杉原)

中山太郎 Taro Nakayama

1917年生まれ、福岡県出身。33年ごろより父親所有のパテ・ベビー撮影機でホーム・ムービーを撮り始める。41年、九州医学専門学校を卒業、軍医として入隊。51年、福岡市内に内科医院を開業。52年、進駐軍から8ミリ機材を買い受け、医業の傍ら本格的に小型映画製作に取り組むこととなる。50年代から60年代にかけて、様々なジャンルの作品を自主制作する。また8ミリ映画製作の指導者としても活躍。1960年、映画「仔熊物語」でカンヌ国際小型映画コンクール・グランプリを受賞。1962年、映画「旅役者」でカンヌ国際小型映画コンクール・銀賞を受賞。70年代以降は九州大学医学部や福岡県教育委員会等から委託を受け16ミリの記録映画を多く手がけた。85年、福岡市文化賞受賞。92年、死去。



自主上映のお知らせ

■ FUKUOKA 48 Hour Film Project 2024 プレミア上映会

日時：11月30日(土)、12月1日(日)

脚本、撮影、そして編集と、すべての映画製作の過程を48時間以内で行い、1本の短編映画を完成させるという、他に類を見ない映画製作コンペディション。2024年大会の短編映画10～20作品(予定)をプレミア上映。あなたの投票で福岡の映画が世界大会にいきます。カンヌ上映の可能性も!?

主催：FUKUOKA 48Hour Film Project / TEL092-716-2153

※タイムテーブル、料金等詳細につきましては主催者公式SNS(X/Instagram Facebook)にてご確認ください。



来月のシネラ予告

12/11～ 安部公房生誕100年 安部公房と映画
「壁あつき部屋」
(1956 / 小林正樹監督 ©1956 松竹株式会社)

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

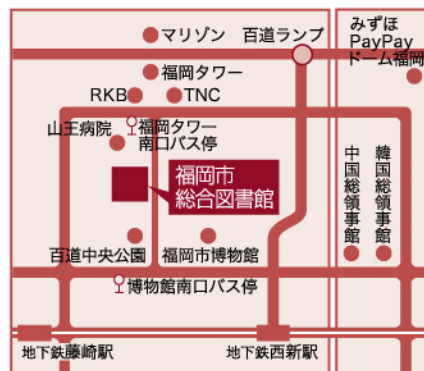
福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表) Tel.092(852)0600 Fax.092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分
○所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話0570-00-1010)に直接お問い合わせください。

助成：NCF 公益財団法人 西日本シティ財団

発行：映像ホール・シネラ実行委員会
※グリーン購入法に適合している用紙を使用しています

1金 休映日

2土 11:00 暗くなるまでには 14:00 ありふれた話 グレイスランド 15:45 Asian Film Joint 2024 プログラム解説トーク

3日祝 11:00 第31回福岡映像コンテスト

4月休 11:00 中山太郎傑作選2 14:00 中山太郎傑作選2 ものづくり映画編 ファンタジー映画編

5火 休館日

6水 休映日

7木 15:00 真昼の不思議な物体 18:00 オアシス・オブ・ナウ

8金 15:00 樹上の家 18:00 広島を上演する

9土 11:00 目は開けたままで 14:30 石がある 17:30 これが星の歩きかた すべての夜を思いだす

10日 11:00 蛇の皮 14:00 デモンズ 16:30 スモールアワーズ・オブ・ザ・ナイト

11月 休館日

12火 休映日

13水 15:00 広島を上演する 18:00 目は開けたままで

14木 15:00 スモールアワーズ・オブ・ザ・ナイト 18:00 蛇の皮

15金 15:00 オアシス・オブ・ナウ 18:00 石がある

16土 11:00 樹上の家 14:00 静黙 常に備えよ 16:30 黄色い繭の殻の中

17日 11:00 真昼の不思議な物体 14:30 これが星の歩きかた すべての夜を思いだす

18月 休館日

19火 休映日

20水 14:00 スケッチ・オブ・Peking

21木 11:00 緋牡丹博徒・お竜参上 14:00 べにおしろい

22金 11:00 緋牡丹博徒・お竜参上 14:00 無窮動

23土祝 11:00 緋牡丹博徒・お竜参上 14:00 ドグラ・マグラ

24日 11:00 Ha Ha 上海 14:00 父の選択

25月 休館日

26火 休映日

27水 14:00 Ha Ha 上海

28木 11:00 スケッチ・オブ・Peking 14:00 無窮動

29金 11:00 父の選択 14:00 べにおしろい

30土 自主上映 / FUKUOKA 48Hour Film Project 2024 プレミア上映会
12/1日

Asian Film Joint 2024 とるにたらない

第31回福岡映像コンテスト

企画上映 / 中山太郎傑作選2

企画上映 / アジアの女性映画監督再考 第4期:中国篇

通年上映 / 午前11時の日本映画・アジア映画クラシックス

イベント上映 / 福岡市文学館企画展関連企画:映画「ドグラ・マグラ」上映